

地域包括ケアシステム

医療・介護・予防・
住まい・生活支援を
一体的に提供

「団塊の世代」が75歳以上になる2025年、65歳以上の高齢者の4人に1人が介護を必要とするといわれています。また、認知症の高齢者も増えることが推測されます。今後は、すべての世代が支え合うことが、より一層求められるでしょう。

介護が必要となる主な理由は、高齢による衰弱、認知症です。田村市ではさらに、関節疾患も大きな原因となっています。脳や体を動かす機会が減り、生活が不活発になったことが、その背景にあると考えられます。

そのために市では、高齢者が住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを続けることができるよう、医療・介護・予防・住まい・生活支援が一体的に提供される仕組みを作っているのです。この仕組みを「地域包括ケアシステム」といいます。

認知症地域支援推進員
柴原 献吾 さん 大橋 寿子 さん 佐藤 洋子 さん



認知症の方やご家族への支援として、認知症に関する相談を受けたり、地域における認知症支援のネットワークづくりを進めたりしています。ご自身またはご家族に気になること、心配なことがあれば、お気軽にご相談ください。

☎ 田村市地域包括支援センター
☎ 68-3737

生活支援コーディネーター
堀越 直美 さん



高齢者から生活で困っていることを聞いたり、地域の皆さんと一緒に話し合う場を作ったりして、地域の高齢者の活動をサポートしています。地域の集いの情報をお寄せください。お茶飲みやスポーツ、趣味など、活動の内容は問いません。私たちが取材に伺います。

☎ 田村市社会福祉協議会船引支所
☎ 82-2943

地域の支え合いを
サポートする
人々

認知症SOSネットワーク 徘徊模擬訓練

認知症の方を地域で見守っていくコツを、声かけ訓練などで学びます。

- 日時 10月31日(水)
午後1時30分
～午後3時30分
- 場所 常葉公民館
- 問い合わせ先までお申し込みください。

☎ 田村市地域包括支援センター
市 保健福祉部 高齢福祉課

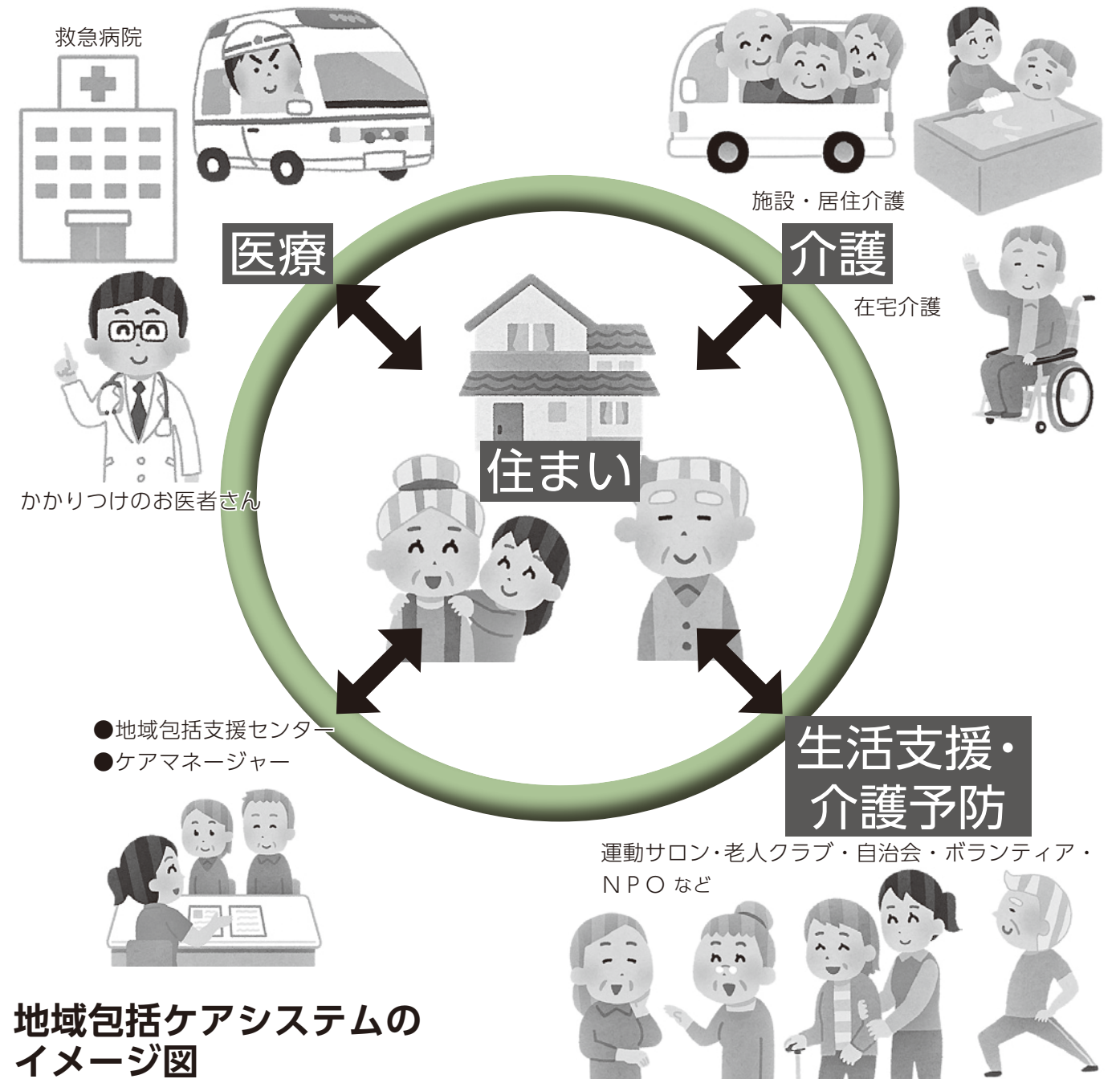
運動サロン交流会

市内で広がっている「運動サロン」の輪。市内の運動サロンが一堂に会し、情報交換を行います。どなたでも参加できますので、ぜひお越しください。

- 日時 10月25日(木)
午後1時30分
～午後3時30分
- 場所 市総合体育館
- 申し込みは不要です。

☎ 保健福祉部 高齢福祉課

地域の支え合いを
推進・強化する
取り組み



地域包括ケアシステムのイメージ図

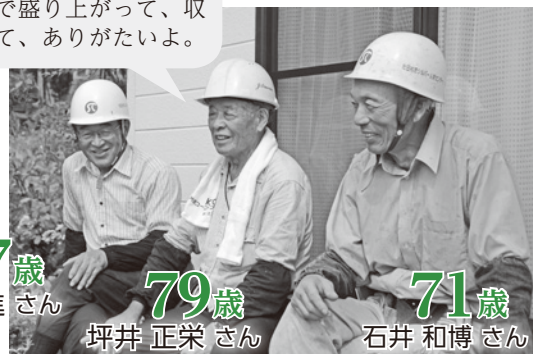
社会参加・地域貢献といっても、活動の形はさまざま。好きなことを仲間と一緒に楽しんだり、趣味や特技を生かして誰かを助けたり。あなたができること、やりたいことも、社会参加・地域貢献かもしれません。

じっとしてられない性格で、家族や地域の人にも気にかけてもらって元気にしています。ずっと自分の家で暮らしたい。そのためには元気がいいとね。



80歳
本田 美智子 さん

シルバー人材センターに登録して仕事をしています。家でぼんやりしていてもつまらない。気心の知れた仲間と仕事をして、なんでも話で盛り上がり、収入もあるなんて、ありがたいよ。



77歳 吉田 進 さん
79歳 坪井 正栄 さん
71歳 石井 和博 さん

とはいえ、65歳になったら、「支えられる」側にならないといけないのでしょうか？
そんなことはありません。年を重ねても、「支える」側である人はたくさんいます。外に出て交流している人、仕事や家事、趣味、ボランティアなどで社会参加・地域貢献をしている人——。
特に社会参加や地域貢献は、バランスの良い食生活や適度な運動と同じくらい、健康づくりや介護予防に効果があります。